
公益財団法人 武田科学振興財団
「2021年度 特定研究助成」募集要領

武田科学振興財団は、下記の通り「2021年度 特定研究助成」の募集を行います。

記

1. 研究課題および応募資格

我が国の医学の発展に向け、研究機関が総力をあげて取り組む共同研究（学内または複数機関の融合研究）に対して助成するもので、国内の研究機関を対象にします。

例えば、異分野間の研究、申請機関の注力研究・特有の研究、難病疾患研究（オーファン疾患含む）などを重視した先見性・独創性の高い研究が該当します。

申請は1機関1件とし、所属機関長の推薦のある候補に限ります。

※所属機関長

- (1) 大学の場合は総長、学長（附属研究施設は大学に含みます）
- (2) その他の研究機関の場合は大学と同様に機構単位で取り扱います。
（機構として1件、所属機関長は機構の総責任者）

研究者個人の研究は、本助成の応募対象ではありません。

本助成は研究機関の共同研究（学内または複数機関の融合研究）に対する助成であり、研究機関を対象としています。

2. 応募にあたっての留意事項

- (1) 2018年、2019年および2020年度において、特定研究助成に採択された下記の機関の応募はできません。
大阪市立大学、金沢大学、関西医科大学、岐阜大学、九州大学、京都産業大学、京都大学、熊本大学、国立がん研究センター、国立循環器病研究センター、国立成育医療研究センター、国立精神・神経医療研究センター、産業医科大学、静岡県立大学、静岡大学、東京都立大学（首都大学東京）、順天堂大学、情報・システム研究機構、千葉大学、筑波大学、東海大学、東京医科歯科大学、東京工科大学、東京工業大学、東京大学、東京薬科大学、東北医科薬科大学、東北大学、徳島大学、富山大学、名古屋大学、奈良先端科学技術大学院大学、新潟大学、浜松医科大学、兵庫県立大学、宮崎大学、山口大学、山梨大学、横浜市立大学、理化学研究所、立命館大学、琉球大学
- (2) 2018年、2019年および2020年度において、特定研究助成に採択された共同申請者は代表申請および共同申請はできません。
- (3) 企業に所属する機関の応募はできません。
- (4) 機関長は代表申請者になれません。

- (5) 採択された助成金は応募機関に一括納付します。共同研究機関への分割納付は行いませんので、必要な場合は応募機関から助成金移管をしてください。ただし、企業への助成金移管はできません。
- (6) 特定研究助成に採択された場合、応募機関の代表申請者に研究終了（助成金残額無しの時点）まで継続して結果報告（含む共同研究機関の収支報告）を行っていただきます。
- (7) 採択された助成金について、応募機関から共同研究機関等への全額移管はできません。また、代表申請者の異動に関わる他機関への全額移管もできません。
- (8) 特定研究助成に採択された後、代表申請者が異動等により変更になる場合は、推薦者（所属機関長）からの「代表申請者変更届」の提出を必須とします。なお、変更後の代表申請者は応募機関所属の研究者とします。
- (9) 採択された助成金の納付に際して、間接経費免除依頼に関する文書は発行しません。また、助成金申込書等に間接経費免除依頼に関する記載はしません。
- (10) 応募内容は秘密を厳守し本選考以外には使用しません。なお、提出された応募書類は返却しません。また、助成対象に関する情報（機関名、代表申請者名、所属、研究題目、助成金額）は公開しますのでご了承ください。

3. 金額および件数

1 件 5,000 万円以内 15 件程度（総額 6 億円）

4. 募集期間

2021 年 1 月 6 日（水）10 時 ～ 2021 年 3 月 22 日（月）24 時

5. 応募方法

応募は財団ウェブサイトから電子申請にて受付けます。

「特定研究助成 申込の留意事項」および「FAQ」を参照して応募資料を作成のうえ、応募申請画面において必要事項を入力し応募資料を添付送信してください。

6. 応募資料

実施計画要旨、推薦書、代表申請者の代表的論文

7. 選考方法

当財団に設置する選考委員会にて選考します。

選考結果は、2021 年 8 月下旬までに各応募者に通知します。

8. 贈呈方法

助成金は所属される機関の所定方法に従い贈呈します。

9. 本件に関するお問い合わせ先

電話または財団ウェブサイト「お問合せ」からお問い合わせをお願いします。

公益財団法人 武田科学振興財団 研究助成事務局

TEL 06-6233-6103 URL <https://www.takeda-sci.or.jp/>

以上